

国の高校教育改革に関する基本方針(グランドデザイン)を踏まえた

改革先導拠点として 小豆島中央高校 が採択されました

国の「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）～2040年に向けた「N・E・X・T（ネクスト）ハイスクール構想」の実現に向けて、改革を先導し、パイロットケースを創出する「産業イノベーション人材育成等に資する高等学校等教育改革促進事業」の拠点として小豆島中央高校が採択されましたのでお知らせします。

<主な取組み>

「地域まるごとラボシステム」で、島全域を活用した学び

- ✓ 産学連携で、スマート農業・水産の課題解決を実践
- ✓ 企業の新規事業関連施設やドローンスクールなどで、先端テクノロジーを直接操作・実証
- ✓ 生徒は地域課題を探究するだけでなく、企業の事業実証ともつなげながら、社会実装まで挑戦

メタバースと遠隔技術で、離島でも学びの選択肢を拡大

- ✓ 仮想空間メタバース「小豆島探究クエストシステム」を構築。
生徒がアバターで参加。
- ✓ アバターロボットにより、島外の大学生、卒業生、企業の人とも日常的に連携し、離島にしながら、進学希望者も就職希望者も、学びの選択肢を獲得

メンターや進学に向けたサポートで進路を切り開く

- ✓ 探究、入試対策、基礎学力向上を支援するメンター制度を整備。
卒業生や外部の大学生・専門人材が、学習計画、面接、小論文、資格対策などをサポート。
- ✓ 遠隔でつながり、より高度な授業や発展講座など、個人の希望進路に合わせて最適化。